広報こしじ

第33号
新潟県三島郡
発行所 越路町役場
電話来通寺局（代）100番
印刷所 長岡市北越印刷

42年11月の人口動態

住民登録人口 （11月末日現在）

	世帯数	総数	男	女
	2,955	14,574人	7,068人	7,506人

11月の住民移動状況

	数	男	女
出生	11人	7人	4人
死亡	8人	4人	4人
転入	21人	14人	7人
転出	88人	32人	56人

今月の主要記事

○町長年頭あいさつ
○高橋友二郎氏栄誉の叙勲
○母子愛育会結成
○道路の除雪に協力を
○遺家族の除雪に協力をまる
○成人の日を祝して

年頭のあいさつ

町長 白井又三郎

明けましておめでとうございます。

昭和四十二年の年頭に当り謹しんで皆様の御健勝をお祝い申し上げます。

昨年は越路町議会議員も改選せられ、不肖私も町長再任のおゆるしをいただき感激して、決意を新たに努めさせていただきます。

何とぞよろしくお願いいたします。

昨年は例年にない干照でところによっては雪も出ましたが、皆さんの御努力によって最近にない豊作でありましたことは御同慶にたえないところであります。

しかも下越では豪雨に襲われ八・二八災害が起り、死者行方不明者合わせて百三十二人を出すと言う未曾有の出来事がありまして、皆様から見舞金をいただいて贈りましたが、誠にお気の毒のいたりであります。

しかるに当町ではこれらの被害もなく、ここに無事越年できましたことは誠に幸いでありました。

さて昨年の事業をふりかえって見ますと、塚山小学校におけるプール建設及び岩塚小学校の屋外運動場拡張地埋立、町道においては鉄橋西谷橋工事外八カ所の改良を実施しています。

県道におきましては有料道路高浜・堀之内線が一般利便となり、大きく交通の流れを変えました。

越路原の開田は関係者の努力により本年は特別水不足の中に収穫ができましたことは誠後の自信を深め、開田事業は更に予定通り進工事も今年で三年目、第一工区二年度九十七ha に引継いで、今年度は五十六haを施工、朝日、来迎寺原、それに片貝八島、中原地区の一部を地域として、工区を第四、第八、第九工区と分け、十月上旬から大石組、開拓公社、加和太建設三業者によって、十八馬力ブルトーザー八台で、遠目整地作業を来春の植え付けに遅れないと力強い音を轟かしております。

十二月上旬迄各工区共七十%位の進捗である が、春消雪後の作業効率の協力を得て工事の完成を一日も早くと願渡っています。

尚第一年度、第二年度地区については、過日県営主要幹線水路の完成を見たので、来施迄の通水テストも完全に行い、営農組合、水管理人との反省会も行い来年度への基礎資料として、水路等の手直し工事と共に、水管理とその配分について町では先に除雪計画について五十キロメートル余に及ぶ路線について除雪を実施いたしております。

近年急速に増加した車輌は冬期間も積雪地域の生活に不可欠のものでありますが、円滑な除雪作業を遂行するためには地域の全面的なご協力を得なくてはなりません。

今年より除雪期間中別掲の地区が駐車禁止区間として警察より指定されましたので十分ご注意下さい。

なお次の点についてもご協力をお願いします。

1 除雪路の駐車は避け除雪車運行の支障にならぬよう注意してください。

2 除雪路面に屋根等の雪を放置しないでください。

3 道路に直接面した家屋の出入口、窓、植木等については出来る限りの防護策をお願いします。

母子の健康を守ろう

母子愛育会を結成

当町における乳児死亡率が県平均を著しく上回っていることについて、役場、婦人会等関係者がかねてその対策を検討してきましたがこの対策の一環として去る十一月二十八日「越路町母子愛育会」の結成大会が役場で開かれた。

この母子愛育会は、不幸な子供をつくった人たちの悲しみを他人事とせず婦人たちがまず学び、明るく楽しい家庭をつくることを目的とした全員的な組織である。

当日は子供連れの母親など百人余りが会場につめかけ、県衛生部医務課視島史子副参事の「母と子のしあわせのために」と題する記念講演があった。

視島副参事は、妊娠中絶の様子を写した映画をみせながらこの恐しさを訴え、産児計画の必要性や育児がいかに大切であるかなどを説いて参会者に深い感銘を与えた。

越路町母子愛育会役員名簿

役名	氏名	住所
会長	結城 ミヨ	飯塚
副会長	高橋 チイ	神谷
〃	上田 ヒロ	西谷
〃	大塚 ミチ	岩野
幹事	永井 きよ	補
〃	松井 信子	朝日
〃	西脇 タミ	補
〃	佐藤 カヨ	飯島
〃	白井 コウ	不動沢
〃	鷲頭 ハナ	岩田
〃	中静 柳子	飯塚
〃	長東 孝沢	下条
〃	大矢 ヨイ	塚野山
〃	馬場 ハツイ	東谷
〃	藤沢チヨノ	菅治
〃	渡辺 マツ	釜ケ島
〃	酒井 二三	不動沢
〃	佐藤 すぎ	釜ケ島
〃	堀 ミホ	岩田
〃	佐藤 琴	補

結成大会風景

栄誉に輝く秋の叙勲

国保健康家庭を表彰

越路町国民健康保険では昭和四十年度と昭和四十一年度の二年間に亘り一家揃って健康に過された次の四家庭を健康家庭として表彰状及び記念品をお届けし表彰いたしました。

神谷 高橋友二郎氏

菊薫る十一月三日文化の日、秋の叙勲にあたり、当町神谷、高橋友二郎氏は多年教育行政の発展に尽した功績が認められ、勲五等瑞宝章の栄誉をうけられました。

高橋氏は大正十五年旧来迎寺村議会議員に当選以来昭和十一年旧来迎寺村長になり、昭和二十年まで地方自治のために貢献され昭和二十七年旧来迎寺村教育委員長に就任以来引続き合併後の越路町教育委員長として現在まで十五年余の長きにわたり活躍されました。

特に昭和二十六年から現在まで中越地区視聴覚ライブラリー理事、副委員長として視聴覚教育の振興につとめられました。他に県公民館連絡協議会副会長、郡教育委員会連絡協議会長、郡公民館連絡協議会長を歴任され、終始一貫教育行政と地方自治に尽力された功績は誠に大きなものがありました。

このたびの栄誉を心から祝いいたします。

喜びの高橋氏

不動沢地区農業構造改善事業による生産基盤整備

昭和四十年度より養蚕を主体とした農業構造改善事業が認められ、不動沢地区で同一の戦役者について昭和四十年四月一日において公務扶助料、遺族年金、遺族給与金等を支給する者がいない場合に弔慰のための特別弔慰金を支給するというものです。

なお、今回特別弔慰金の法改正が行われ、支給範囲が拡大しました。詳細については町民課福祉係にお問い合わせください。

遺家族の除雪に協力を

一月十五日成人の日を迎える皆さんに心からお祝いを申し上げます。

皆さんは、いまや法律的にも国家の一員として、貴重な権利と義務が与えられ同時に独立した個人として国家社会に対して責任ある行動が期待されております。皆さんの中にはすでにりっぱな職業人として実社会に活躍されている人もあり、また学窓にあって勉学に専念されている人もありますが、いずれにせよ、それぞれの将来への夢を抱き希望に燃えていることと存じます。

いま、わが国は、産業、文化、交通、その他あらゆる面でスピーディな躍進と発展が行なわれ、知識の開発と一億国民のエネルギーの結集が今日の繁栄を築いております。皆さんは重大な人生のスタートラインに立たれるにあたり、日本人としての誇りと自覚を深められ、いっそうのご精進をいたされるよう念願いたします。

また激動する社会情勢のなかで、ともすれば自己を見失い、判断をあやまったり、集団の中に個人を埋没してしまうことがありますが、これは日本の将来にとって憂慮にたえない問題であります。きびしい社会に立ち若い人たちにとって最もたいせつなことは、社会人としての体性を確立し、ものごとを冷静に考え、正しく判断し、常に自己の行動に責任感をもつことであります。

青年は、新しい世紀をつくり出す原動力であり、新しい時代の担い手であります。

新しい人生の門出にあたり、いままでの生活を謙虚に反省し、成人としての誇りと責任を自覚し常に将来への志を託して自己完成へ努力されるよう期待します。

なお当町の成人式は、例年のとおり四月七日（七日予定）行う計画です。

善意の浄財十万六千円

歳末たすけあい募金

豊かな土づくりは米の増産に欠くことのできない事であり堆肥の増産施用が各地に実施されてきているが堆肥にはどんな肥効があるのでしょうか。

1 有機質の肥効

堆肥中の有機質は土壌の(ア)土壌の団粒化の増加(イ)土壌の保水性の増加(ウ)土壌微生物の増加(エ)土壌が酸性化しようとする作用を阻止する力が強い(オ)土壌の固結を防ぎ耕しやすくする。また土壌が黒色を増して熱の吸収を高め地温の上昇をはかる。

2 無機質の肥効

(ア)堆肥中にチッソ成分〇・五%前後含まれているが多くは有機態で遅効性である(イ)燐酸成分は〇・一～〇・二%位で作物の要求を満す困難ですから他のリンサン用肥料を併用する。

(ウ)加里は堆肥の材料によって違うが〇・五%前後が普通ではとんど硫酸加里に劣らない流亡しやすいので充分注意する。

又稲ワラを使った堆肥の場合は稲ワラが多量に含まれているので水田や畑には必ずしも適しない肥料であり土壌作りのもとであるこれらの点を考慮し堆肥の増施に努めましょう。

歳末募金実績

部落別	募金額	部落別	募金額
	円		円
舘	10,390	不動沢	4,220
谷	6,024	田	8,210
神	19,490	塚	10,180
来迎寺	3,250	条	2,560
朝	2,280	野	5,020
中	3,360	島	5,250
西	2,250	坂	480
飯	1,850	沼	2,700
塚	360	小	1,210
野	6,990	川	
東	4,140	子	445
西	6,050	計	106,709

成人の日を祝して

人間としての主体性をもとう

農事作業メモ

堆肥の肥効について

紛失した勲章、褒章が

実費で調製されます

勲八等白色桐葉章が 二千六百四十円で

災害、あるいはその他の事由で、前に受けた勲章・褒章及び勲記（褒章の記）をなくされた方は申出により勲章（有章）証及び勲章調製通知書が交付されます。この通知書を大蔵省造幣局に提出しますと実費で勲章等が調製されます。

申出用紙、その他くわしい事は役場総務課係にお問い合わせください。

勲章・褒章の実費調製額は次のとおりです。

勲五等双光旭日章 二三、九一〇円

勲六等単光旭日章 一一、四〇〇円

勲七等青色桐葉章 四、一〇〇円

勲八等白色桐葉章 二、六四〇円

勲五等瑞宝章 九、八九〇円

勲六等瑞宝章 七、三八〇円

勲七等瑞宝章 二、五四〇円

勲八等瑞宝章 二、四〇〇円

褒、賞綬褒章 四、七一〇円

紺綬褒章 四、五八〇円

越路原開田工事順調に進む

越路原農地造成（開田）工事も今年で三年目、第一年度八十七ha、第二年度九十七haに引続いて、今年度は五十六haを施工、朝日、来迎寺原、それに片貝八島、中原地区の一部を地域として、工区を第四、第八、第九工区と分け、十月上旬から大石組、開拓公社、加和太建設三業者によって、十八馬力ブルトーザー八台で、遠目整地作業を来春の植え付けに遅れないと力強い音を轟かしております。

十二月上旬迄各工区共七十%位の進捗であるが、春消雪後の作業効率の協力を得て工事の完成を一日も早くと願渡っています。

尚第一年度、第二年度地区については、過日県営主要幹線水路の完成を見たので、来施迄の通水テストも完全に行い、営農組合、水管理人との反省会も行い来年度への基礎資料として、水路等の手直し工事と共に、水管理とその配分について町では先に除雪計画について五十キロメートル余に及ぶ路線について除雪を実施いたしております。

近年急速に増加した車輌は冬期間も積雪地域の生活に不可欠のものでありますが、円滑な除雪作業を遂行するためには地域の全面的なご協力を得なくてはなりません。

今年より除雪期間中別掲の地区が駐車禁止区間として警察より指定されましたので十分ご注意下さい。

なお次の点についてもご協力をお願いします。

1 除雪路の駐車は避け除雪車運行の支障にならぬよう注意してください。

2 除雪路面に屋根等の雪を放置しないでください。

3 道路に直接面した家屋の出入口、窓、植木等については出来る限りの防護策をお願いします。

駐車区域

地名	路線名	区域	延長
来迎寺	一般県道越路停車場線	点滅信号機のある交差点から東へ	60m
飯塚	一般県道越路村役場前停車場線	交通安全小学校前から東へ	150m
野	一般県道越路町庁舎前バス停～小木小学校前	道路標識のある交差点から北へ	100m
西塚	一般県道越路町庁舎前バス停～金ケ島	道路標識のある交差点から南へ	150m
	一般県道越路町庁舎前バス停～若栗	道路標識のある交差点から東へ	150m
	一般県道越路町庁舎前バス停～下条	道路標識のある交差点から南へ	100m

消費者コーナー

ガス器具の智恵

1 器具の上手な使い方

1 使用説明書は必ず読むこと。

◇使用説明書は使用前に必ず読んで下さい。どこのメーカーでもわかやすい説明書をつけています。

◇パイロットは常に点火しておきますが使う時は必ずマッチで点火の場合はマッチをスッテ火を持ってから炎をひねりましょう。

2 寝る時は火のもとをもう一度確認して下さい。

◇パイロットは常に点火しておきますが使う時は必ずマッチで点火の場合はマッチをスッテ火を持ってから炎をひねりましょう。

2 バルブ調節は意して

◇ガス器具には元栓と元栓式があります。使用方法をあやまると大きな事故を起します。

◇自動点火の器具は必ず点火したかどうか確認して下さい。点火しない場合はガスだけが出ていますので危険には温厚な人柄の中に秘められた厳しい統制力により、短期間に財政健全化の建事を完了され、町内外の信望を一身に集めておられましたが、このたび十二月四日の任期満了を期に退職されました。

大塚氏の退任後は当分の間永井出納室係長が収入役の職務代理者として事務を担当しております。

大塚収入役退職

十二月四日任期満了

大塚角治郎氏は、越路町

初代収入役として昭和三十年十二月五日就任以来満十二年間、越路町発展のため町の財政面を担当し、町村合併懸案事業を遂行するにあたり幾多の困難を克服して実施されました。特に越路中学校の建設にともない発生した財政危機には温厚な人柄の中に秘められた厳しい統制力により、短期間に財政健全化の建事を完了され、町内外の信望を一身に集めておられましたが、このたび十二月四日の任期満了を期に退職されました。

大塚氏の退任後は当分の間永井出納室係長が収入役の職務代理者として事務を担当しております。

道路の凍結にスリップ注意報

冬期間における県下の交通事故は、気温が下がり路面が凍結すると平日の一・五倍から三倍に増加します。そこで県では県警察本部と協議し、新潟地方気象台、NHK、BSNの協力を得て、次の気象条件になったときスリップ注意報を発令することとしました。

○注意報発令の条件

一月～二月中は新潟市の日中平均気温がおおむね一度以下になり、さらに最低気温および天気予報等からしてスリップ事故の多発が予想される状況になったとき。

○放送時間

スリップ注意報を発令したときは、直ちに次の時間に放送します。

		放送時刻
テレビ	NHK 前後	6.58～7.00 6.54～7.00
	BSN 前後	6.58～7.00 6.55
ラジオ	NHK 前	6.58～7.00 7.00 7.40～7.45 7.58～8.00 6.50～7.20 7.58～10.00 10.58～11.00
	NHK 前〃〃後	7.05 7.30 8.00 6.58 6.10
	BSN 前〃〃後	7.05 7.30 8.00 6.58 6.10

戦没者遺族の特別弔慰金請求

さる昭和四十年六月一日より施行になった戦没者等の遺族に対する特別弔慰金の請求の時効がせまっておりますので該当すると思われる方は役場町民課まで申出下さい。

農委選挙人名簿登載申請

このことについては、すでに各区長、（農家組合長）を通じて農家の方に回覧及び申請書を配布しておりますので、充分知っていることと思いますが、次のことに注意して申請されるようお願いします。

越路町に住所を有し昭和四十三年三月三十一日で満二十才以上（昭和二十三年四月一日以前に生れた人）の中で、

一、十アール以上の農地につき耕作の業務を営むもの（十アールは一反二歩五合）。

二、前項の者の同居の親族又はその配偶者であって前記おおむね六十日以上農耕に従事するもの。

三、申請書の記入事項はすべて昭和四十三年一月一日現在の状況を記入すること。

この申請書は昭和四十三年一月十日まで越路町農業委員会に提出することになっておりますが余裕をもって一月七日までに提出をお願いします。

健康あんない

母子検診・百日咳・ジフテリア日程表

会場	実施月日	時間	区域	対象	備考
				底越乳児検診 百日咳、ジフテリア注射	
塚野山公民館	1月8日	午後1時半～午後4時	塚山	〃	百日咳、ジフテリア予防注射の該当者は昭和40年7月1日生れから昭和42年6月30日生れまでで前回接種しなかった者です。
岩田公民館	1月9日	午後1時半～午後4時	岩塚	〃	
越路町役場	1月12日	午後1時半～午後4時	来迎寺・石津	〃	
〃	1月23日	午前9時 ～午後3時	来迎寺・石津	4才児検診	
〃	1月24日	午前9時 ～午後3時	全	町村医検診	

■母子検診と予防注射

一月中に行なわれる産婦人科医検診と百日咳、ジフテリヤ予防注射の日程は別表の通りですが必ず受けられるようお知らせいたしました。

■東北電力の調査、測量について

土地立入りを許可

東北電力では、調査及び測量のため大字来迎寺、飯塚、岩田、不動沢、東谷の各地内に次の期間立入ることを県知事から許可されました。

昭和四十二年十一月二十五日から、昭和四十三年六月三十日まで。

■「わが家の家計簿」体験談募集

年々家計簿をつける家庭が多くなりましたが、なお多くの方からつけていただくために、四十二年の家計簿をつけ終ったところで、みなさんが反省と感じられたこと、記帳していた体験されたことがらを、ぜひ募集いたしますから自由に書いてご応募ください。

1 応募方法

家族数名および家計簿記帳年数を記載する。

2 家族名および家計簿記帳年数を記載する。

3 体験談 二月二十九日

4 締切 二月二十九日

5 送り先 新潟市寄居町

日本銀行新潟支店内

新潟県貯蓄推進委員会

二、特選三編、秀作七編、佳作四十編

表彰は賞金および記念品を応募者には四十四年用の家計簿をさしあげます。

三、入選発表

昭和四十三年六年中旬

■新成人者の感想文募集

募集要領

一、ねらい

今春新しく成人となる青年男女から希望と決意を述べた感想文を募り成人の日の意義を一層深めるため

二、テーマ

成人の日を迎えて

○選挙に対する新有権者としての自覚

○郷土越路町をこう思う

三、応募方法

昭和四十二年四月二日から二十三年四月一日までに生まれた者

2 枚数 四百字詰原稿用紙で五枚以内

3 締切 一月二十日まで

4 審査 審査会（町、選管、教委で構成）を設けて審査

五、表彰 入選三点に町長、選管、教委賞を贈呈

■新有権者感想文募集

自治省では新有権者としての民主政治とくに選挙に対する自覚を高めるとともに、広く国民各層の政治に対する感想文を次の方法で募集しています。

一、応募方法

二、応募資格

昭和二十二年一月一日から同二十三年十二月三十一日までの間に生まれた者

三、締切期日

昭和四十三年一月三十一日

四、提出先

東京中央郵便局区内

自治省選挙管理課

五、入選決定及び表彰

昭和四十三年三月上旬

入選者には、自治大臣から賞状及び賞金を贈呈します。

六、応募上の注意

1 応募者の住所、氏名（ともにフリガナを付け、職業を原稿の末尾に明記）

2 感想文封入の封筒の表面左下「感想文在中」と明記すること。

3 この感想文募集が行なわれていることを知った媒体名（新聞紙名、ラジオ・テレビ局名、府県、市町村の広報紙名等）を記入すること。

一月六日 消防出ぞめ式